

理科 1年生 学習計画と評価規準について

領域	学習時期	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自然の中 にあふれる 生命	4月	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な考え方やきまりなどを理解しているとともに、科学的に考えるために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通じて、いろいろな生物の同じところやちがうところを発見するとともに、生物を分類するための基準を見つけて表現しているなど、科学的に考えている。	生物の観察と分類のしかたに関する事柄や現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に考えようとしている。
いろいろな生物 との共通点	5月～6月	いろいろな植物や動物の共通点と相違点に着目しながら、植物の体の共通点と相違点についての基本的な考え方やきまりなどを理解しているとともに、科学的に考えるために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物や動物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通じて、いろいろな植物の同じところやちがうところを発見するとともに、植物を分類するため基準を見つけて表現しているなど、科学的に考えている。	植物や動物の体の共通点と相違点に関する事柄や現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に考えようとしている。
身のまわりの物質	7月～10月	身のまわりの物質の性質や様々な変化に着目しながら、身のまわりの物質とその性質についての基本的な考え方やきまりなどを理解しているとともに、科学的に考えるために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	身のまわりの物質の性質や様々な変化について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などをを行い、物質の性質やその変化におけるきまりを見つけて表現しているなど、科学的に考えている。	身のまわりの物質の性質や様々な変化に関する事柄や現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に考えようとしている。
光・音・力による現象	11月～12月	光・音・力に関する事柄や現象を日常生活や社会と関連づけながら、それらの基本的な考え方やきまりなどを理解しているとともに、科学的に考えるために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	光・音・力について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などをを行い、それらのきまりや関係性を見つけて表現しているなど、科学的に考えている。	光・音・力に関する事柄や現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に考えようとしている。
活きて いる地 球	1月～3月	大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事柄や現象と関連づけながら、大地の活動や災害についての基本的な考え方やきまりなどを理解しているとともに、科学的に考えるために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	大地の活動や災害について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などをを行い、大地の活動のきまりや関係性などを見つけて表現しているなど、科学的に考えている。	大地の活動や災害に関する事柄や現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に考えようとしている。
具体的な評価の方法		行動観察、発言、発表、パフォーマンステスト、レポート、ワークシート、単元テスト・定期テスト・定期テストなど	発言、発表、レポート、ワークシート、単元テスト・定期テストなど	行動観察、発言、発表、自己評価、レポート、ワークシートなど